

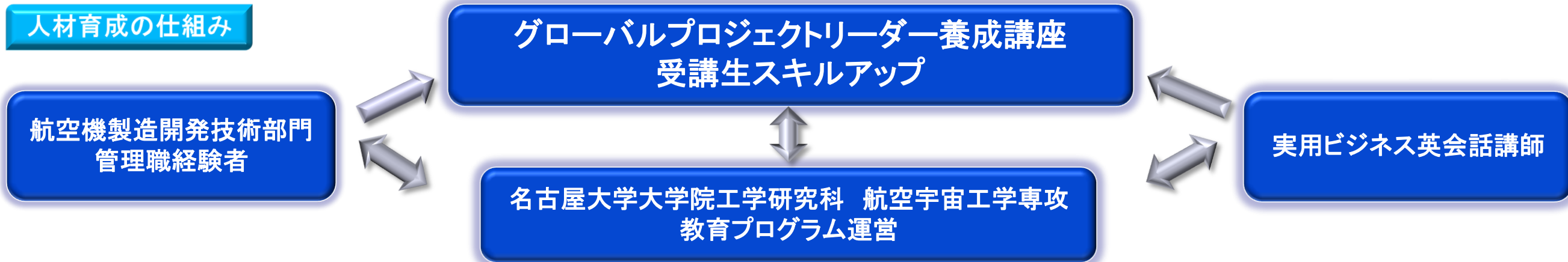
新講座の展開

背景

目標

人材育成の仕組み

- 当大学では従来「航空機開発DBT(Design Buildup Team)リーダーシップ養成講座」を産学官連携講座として開催してきましたが、航空機開発におけるプロジェクト管理手法の進展に伴い、講座対象範囲をDBTからプロジェクト全体へ拡大のことにしました。これにより、講座名称「航空機開発グローバルプロジェクトリーダー養成講座」へ変更しました。
- 日本の航空機関連産業が集積する中部圏における、「アジアNo.1航空宇宙産業クラスター形成特区」の創設。
- 新型航空機開発、量産化ならびに増産プログラムにおける国際連携ビジネスの拡大。(MRJ, XC-2, XP-1, 787等)
- 国際連携ビジネスの成功の鍵は人材にあり、グローバルプロジェクトリーダーの養成は、喫緊の課題。
- 国際設計プロジェクトのリーダーとして、世界の航空機産業界とのビジネスコーディネーションを遂行できる人材の育成。
- ビジネスミーティングを主導し、責任者として英語によるExecutive Summary Report のできる能力の育成。



航空機開発プロジェクト

- ・航空機関連産業の課題と将来戦略
- ・航空機開発概要及び新技術動向(787, MEA)
- ・プロジェクトマネージメント及び開発管理
- ・System Engineering / Design Engineering
- ・航空機製造技術
- ・品質管理及び特殊工程認定

ビジネス英語

- ・異文化研修
- ・Communication and Negotiation Strategy
- ・Business Management
- ・Meeting Procedure and Practice
- ・Presentation Procedure and Practice

ネゴシエーション演習 設計トレードオフ (英語によるRole-Play3ケース)

成果発表

Executive
Summary
Reporting

修
了

15日間
全75時間



<受講対象企業>

- 航空機産業への新規参入を希望するメーカー、機体、エンジン、装備品メーカー等々
- 航空機部品生産を担当する中小企業パートナー、企業に人材を派遣するエンジニアリング会社等
- その他航空機産業以外の産業にて国際共同開発チームに参加する企業等

<受講対象者英語スキル>TOEIC550点以上

<本講座について>

- 開講期間 6月～9月 毎週土曜日 10:00～12:00 および 13:00～16:00 (途中休講2回)
- 場 所 名古屋大学東山キャンパス ES総合館 講義室他
- 受 講 料 25万円
- 募集定員 25名(社会人20名、名古屋大学大学院生5名)